

Eco Farm Times

11月7日（土）晴れ とてもいい天気。今日はアメリカからデニスバンクス氏一向がピアザエコファームに来られました。古くから伝わる儀式を観たり、話を伺うと本当に自然という神様を大事にし、自然の恵に感謝して生活を送っているんだなと感じました。彼らは「自然環境は七代先の子孫達から借りている、綺麗なまま返さなくてはいけない」と考えています



『人々の幸せの創造』のために、 『地球環境の保全と改善』と『人間の健康問題』

環境に関する国際規格 ISO 14001 認証取得企業

隅田商事(株)は、創業以来の企業理念である『人々の幸せの創造』のために『地球環境の保全と改善』と『人間の健康問題』の二大事業テーマを設けています。

現在手がけている各事業において地球環境に配慮しながら、企業の継続的な進歩・発展を目指します。

白菜

写真はファームで育てている白菜です。大分大きくなりました。ですが、今年は暖かったせいか、虫がまだ多くあまり多くの収穫が出来そうにありません。貴重な白菜になりそう

ルーコラ

ルーコラが豊作です。やはり香草系はあまり虫の影響を受けないようです。ゴマのような風味と多少の辛み・苦みがあり、カルシウム・鉄分・ビタミンCが豊富に含まれています。



キャベツ 苗

ほとんどの苗が最初は双葉から始まります。この段階では、なんの苗も全く自分には分かりません。種の袋がさしてあるのでキャベツの苗だと分かりました。



シントウ

シントウの収穫が終わりに近づいています。以前食べごろの話というのを書きましたが鳥達にとっては赤く熟した身がまさに食べごろの証拠です。人間が食べてもとても美味しいです



レタス達

新鮮なレタスを切ると白い乳状の苦い液体がでます。これはラクチュコピクリンと呼ばれるポリフェノールの一種で、鎮静作用があるそうです。昔は鎮静剤として使っていたそうです



スナックエンドウ 苗

スナックエンドウはスナックエンドウ、スナックタイプエンドウ、スナックタイプエンドウなど色々な呼び名をもっていますが、正式名称はスナックエンドウというそうです。

昔ながらの食生活

自然から与えられた恵のみを摂取



インディアン ハーバルティーの話

アメリカン・インディアンのデニス・バンクス氏によって厳選された特異なスピリットを持つ商品。アメリカン・インディアンの伝説に従い、多数のハーブをブレンドした天然のハーブティーです。特にインディアンラブティーは エキナシア・ダミアナ・西洋人参などの免疫力を高める効能が期待されるハーブが含まれ、猛威を振るっているインフルエンザの予防に期待大です。このハーブティーの持つ伝説はインディアンの若者が恋人の父親に結婚の許しを乞う時、若者はティーピーの前で求婚のフルートを奏で、女性は求婚受け入れの証しとしてインディアンラブティーを作りましたというものです。免疫力を高めながら恋の成就のおまじないも出来る。こんな、素晴らしいハーブティーはありません。又、このハーブティーはカフェインレスなので睡眠前にも安心してお召し上がりいただけます。